

「GXリーグ基本構想」に賛同

株式会社中山製鋼所（代表取締役社長・箱守 一昭）は、経済産業省が公表した「GX（グリーン・トランスフォーメーション）リーグ基本構想」に賛同します。

当社は、鉄鋼製造を主体とした事業活動を通じて脱炭素社会や資源・エネルギーの循環型社会などの持続可能な社会システムの構築に貢献するという環境基本理念のもと、基本方針を定め、事業所活動のCO2排出量を2030年に46%削減（2013年基準）、2050年に実質ゼロによるカーボンニュートラルの実現を目指して取り組んでいます。

「GXリーグ」とは、GX（グリーン・トランスフォーメーション）に積極的に取り組む「企業群」が、官・学・金でGXに向けた挑戦を行うプレイヤーとともに、一体として経済社会システム全体の変革のための議論と新たな市場の創造のための実践を行う場として設立されるものです。

「GXリーグ基本構想」は、「GXリーグ」の実装に向けた詳細設計の議論と取組の実証を2022年度に進めていくための基本的な指針を示したもので、参画企業には、自らのGHG（温室効果ガス）排出削減、サプライチェーンでのGHG排出削減に向けた取り組みに加え、製品・サービスを通じた取り組みにより市場のグリーン化を牽引することが求められています。

このようなGXリーグの趣旨は当社活動の方向性に合致すると考え、賛同を決定しました。

当社グループは、2022年5月に「中山製鋼所グループ2030長期ビジョン～ありたい姿・目指す企業像」を策定いたしました。そのビジョン実現に向けた経営戦略の一つに、「カーボンニュートラル実現に向けて尽力する企業」を設定しました。当社グループの経営理念やグループビジョンを踏まえ、電気炉メーカーである強みや優位性を活かした成長戦略を推進するとともに、持続可能な社会の実現に貢献することを目指してまいります。

以上

【関連情報】

・経済産業省「GXリーグ基本構想」ウェブサイト：

https://www.meti.go.jp/policy/energy_environment/global_warming/GX-league/gx-league.html

・中山製鋼所グループ2030長期ビジョンと中期経営計画

https://www.nakayama-steel.co.jp/menu/news/ir_news_archive/220602_2/

・中山製鋼所HP CSR報告書2021：

<https://www.nakayama-steel.co.jp/menu/about/csinfo.html>